

# 小室小学校教育の令和6年度グランドデザイン

## 学校教育目標

心豊かに すこやかに ～汗と笑顔と明るいあいさつ～  
重点目標 効果的な学びの保障

豊かな人間性

健康・体力

### 船橋の教育目標

- 生涯学び活躍できる環境を整え、生涯学習社会を実現する。
- 自立して、主体的に社会に関わることができる子どもを育成する。

千葉の教育の力  
・「県民としての誇り」を高める  
・「人間の強み」を伸ばす  
・「世界と繋がる人材」を育てる

- ・認め合い、高め合う人間関係づくり
- ・自己肯定感の向上
- ・心の居場所づくり※教育相談体制の充実

- ・主体的に体力の向上に取り組む児童の育成
- ・心・身体・社会的な健康を目指す
- ・健康安全教育の推進に取り組む。

### 資質・能力の育成

○育成を目指す資質・能力  
(何ができるようになるか)

- ・学習したことや体験したことを生かす。
- ・主体的に考え、課題解決に挑む。
- ・自ら関わりを持ち、やりぬく。

○学習評価を通じた学習指導の改善  
(何が身についたか)

- ・経験をどこで生かせるか考えている。
- ・様々な場面に応じて状況判断し解決しようとする。
- ・人との関わりの中で組織的に行動できる。

### <目指す教職員の姿>

- 一人一人の輝きや努力を賞賛できる教職員
- 強い使命感をもち、子どもの自己実現を図る教職員
- 研修に励み、子どもや保護者が信頼し得る教職員

### ○配慮を要する子どもの指導

(子どもたちの発達をどのように支援するか)

- ・ユニバーサルデザインを取り入れた指導。
- ・コーディネーター、保護者との連携による、教育的ニーズの把握。
- ・情報共有に基づく、組織的な生徒指導体制の構築。

### <目指す子どもの姿>

- 進んで学び落ち着いて考える子
- 思いやりある明るい子
- 自らの健康を心がける子
- あきらめずにやり抜く子

○指導すべき内容 (何を学ぶのか)

- ・知徳体にあたる「生きる力」
- ・自己の変容への気づき
- ・論理的考え方の道筋 (プログラミング的思考)

○指導方法 (どのように学ぶのか)

- ・人との関わりが重要な学習への動機付けや協働学習、学校でしか実施できない実習等に重点化
- ・GIGA スクール構想の充実と推進

○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働 (実施するために何が必要か)

- ・地域や家庭の協力を得て学習効果を最大限に引き出すカリキュラムマネジメント
- ・柔軟な教育課程の再構築 ・オンライン学習システムの活用

安心・安全を守る

- ・自らの安全は自ら守る意識の向上
- ・安全な学校のための管理体制の構築
- ・スクールガード・PTAの協力

開かれた学校づくり

- ・PTA本部、地域との連携・協働
- ・学校からの積極的な情報発信 (HP、メール)
- ・学校運営協議員や外部評価による教育計画の改善 (コミュニティ・スクールの構築と運用)